

学番	55	六日町高等学校
----	----	---------

令和4年度

学校自己評価表（報告）

学校運営計画				
学校運営方針		着実な学習態度と自主的にして規律ある生活態度を身につけ、すすんで国家および社会の発展に貢献する人物を育成する。		
昨年度の成果と課題		年度の重点目標	具体的目標	
<p>明確な数値目標を設定し、その実現のための具体的な方策を多く示す。目標に達しなかった原因を把握し、方策の改善を図る。</p> <p>保護者や地域の人々に対して、情報の提供と結果の公表の機会を多く持つ。</p>		学力の向上を図り、生徒一人一人の進路希望を実現する。	教科指導力の向上と年間教科時数1155時間を確保するとともに、進路講話や面談等により生徒の意識向上を図る。	
		自主的にして規律ある生活態度を育成する。	挨拶の励行、家庭学習の定着、欠席・遅刻・早退の減少、学校行事・生徒会活動への積極的参加を促す。	
		体力の向上を図り、強健な心身を育成する。	学芸的・体育的行事の充実と教育相談やカウンセリングの充実を図る。	
		情操の陶冶を図り、倫理的資質を養う。	全校集会での訓話、読書指導、諸活動への参加。	
		教職員の勤務時間の適正化を図る。	学校閉庁日と定時退庁日を年間計画に設けるとともに、部活動に休養日を設ける。	
重点目標	具体的目標	具体的方策		評価
学校運営の適正化	教育課程の検討	生徒の進路実現を目指したカリキュラムの検討。		A A
	開かれた学校づくり	P T A だより・同窓会後援会会報の内容の充実。		A
		P T A 総会（出席率40%）、学年P T A（出席率70%）。		B A
		学校評議員会、地域の声を聞く会の開催。		A
進路指導の充実	進路意識の高揚	進路講演会の開催。		A A
		大学出張講義の開催。		A
	進路目標の実現	国公立大学合格者50人以上。 進路希望の実現（就職希望達成100%・大学進学達成70%以上）		A A
生徒指導の徹底	自己管理意識の形成	服装・頭髪指導の徹底。		A
		スマートフォン（携帯電話）、SNS等の指導の徹底。		A B
		貴重品など私物の管理の指導の徹底。		B
	いじめをしないさせない態度の育成	学校生活等に関するアンケートの実施。 面談・カウンセリングの充実。		A B
生徒の自治活動の活発化	部活動の活発化	目標を設定した一層の活発化。		A A
		効率的な練習の実施。		A
	生徒会活動の活発化	運動会・六高祭（文化祭）の一層の活発化。 ボランティア活動への参加。		A A

重点目標	具体的目標	具体的方策	評価		
学年指導の重点化(1学年)	基本的な生活習慣の確立	遅刻・早退・欠席を少なくするために家庭との連絡を密にする。	A	A	A
		清掃監督を欠かさない。自教室以外にも目を配る。	A		
		生徒指導部の方針に基づき、連携して指導する。	A		
	主体的な学習態度の育成	授業第一。朝学習で、授業に向かう雰囲気をつくる。	A	A	
		課題や小テストを課し、家庭学習をする習慣を身に付けさせる。	A		
		総合的な探究の時間の活動や手帳を効果的に活用する。	A		
学年指導の重点化(2学年)	基本的な生活習慣の確立	あいさつと言葉遣いをきちんとさせ、諸活動(委員会、行事、部活動)の中核としての自覚と責任感を養う。	A	A	A
		平日2時間以上の家庭学習時間の確保による学力の定着。	B		
	学力の定着と進路目標の明確化	朝学習(朝読書)、週末課題、補習、各種模試等をとおして、学力の向上・充実を図る。	A	A	
		学部学科研究、卒業生体験報告、大学出張講義体験の活用等をとおして、進路目標の明確化を図る。	A		
学年指導の重点化(3学年)	進路希望の達成	進路情報の周知(学年だよりと進路だよりの発行)。	A	A	A
		面接指導・小論文指導の徹底。	A		
		保護者面談での志望校決定のための情報提供。	A		
	学力の向上	大学入学共通テスト対策演習実施(30日/年)。	A	A	
		放課後の進学補習の充実。	A		
勤務時間の適正化	学校閉庁日の設定	週休日・祝日に年間12日以上設定。	A	A	A
		夏季休業中の平日に5日以上設定。	A		
	部活動の休養日の設定	年間で100日以上(少なくとも週休日等に50日以上)の休養日を設定。	A	A	
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染拡大の影響で、実施できない、もしくは制約が多いなど困難な環境下での効果的な教科指導や進路指導の実践に努めた。</li> <li>課題を明確化し、指導の重点を具体化して実践した。</li> </ul>		総合評価		A

学番	55	六日町高等学校
----	----	---------

令和4年度

## 学校関係者評価（報告）

学校関係者からの評価・意見等※	
1	学校は、校内の様子をホームページなどで積極的に公開しようとしている。 A
2	学校は、生徒の進路目標の達成に向け、積極的に取り組んでいる。 A
3	学校は、生徒の学力向上のため積極的に取り組んでいる。 A
4	学校は、挨拶の励行や頭髪・服装指導等、生徒指導に積極的に取り組んでいる。 A
5	学校は、生徒の悩みや相談に親身になって応じている。 A
<p>その他、自由記述より抜粋</p> <p>・学習時間の少なさとスマホ等の指導時間の長さには比例関係が見られる。1校のみではない、全体的・全国的な取り組みが求められるのではないか。</p>	

- ※ 「自己評価の結果の内容が適切かどうか」  
「自己評価の結果を踏まえた今後の改善方策が適切かどうか。」  
「学校の重点目標や自己評価の評価項目等が適切かどうか。」  
「学校運営の改善に向けた実際の取組が適切かどうか」などを評価する。

学番	55	六日町高等学校
----	----	---------

令和4年度 学校自己評価表（報告）

学校運営実施報告	
重点目標	学校関係者評価を踏まえた次年度の主な課題と改善策
学力の向上を図り、生徒一人一人の進路希望を実現する。	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭学習時間の確保と補習授業等の充実を図る</li> <li>・生徒、保護者に各種進路情報の適切な発信を行う</li> <li>・授業の充実を図り、成績下位者への丁寧な指導を行う</li> </ul> <p>改善策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏季休業中の補習、サマースクール等の時期の見直しと内容の充実を図る</li> <li>・HPやiPad等などを活用した情報発信の工夫と、進路資料室の活用促進を促す</li> </ul>
自主的にして規律ある生活態度を育成する。	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶の励行を行う</li> <li>・服装、頭髪指導の徹底を図る</li> <li>・スマートフォンの使用時間やマナーについての指導の徹底を図る</li> </ul> <p>改善策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員の共通理解のもとで、「温度差」のない指導を行う</li> <li>・登校時、学年集会、全校集会など、組織的に指導する</li> <li>・PTAを通じてSNSの使用に関する講演会を行い、学校と家庭の一層の連携を図る</li> </ul>
体力の向上を図り、強健な心身を育成する。	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動と学習活動の両立を行う</li> <li>・コロナ禍以降の、運動会等学校行事の活性化を図る</li> </ul> <p>改善策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の働き方改革を意識し、限られた時間を有効に使う効率的な活動を行う</li> <li>・感染症対策に引き続き留意し、運動会や文化祭の企画運営上の工夫を行う</li> </ul>
情操の陶冶を図り、倫理的資質を養う。	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームルーム指導の充実を図る</li> <li>・個別面談指導等による生徒理解に努める</li> <li>・選挙権年齢引き下げに伴う教育や指導の充実を図る</li> </ul> <p>改善策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・倫理観の醸成のために、教育活動全般をとおして道徳教育と人権教育の充実を図る</li> <li>・職員研修をとおして、カウンセリング技術と生徒指導技術の向上を図る</li> <li>・公民の授業、ホームルーム、総合的な探究の時間などを利用して、組織的な取組を行う</li> </ul>